「おりづる平和カレンダー2026」制作・寄贈について

広島テレビ放送株式会社
被爆 80 年プロジェクト実行委員会

はじめに

広島テレビは、被爆 80 年キャンペーン「NEVER AGAIN～つなぐヒロシマ 被爆 80 年～」の一環として、折り鶴の再生紙を活用した 「おりづる平和カレンダー2026」 を 2,500 部制作しました。各月のページには、現在も残る被爆遺構や、被爆前後の人々の暮らしをカラー化した写真、原爆や戦争に関する出来事などを掲載しています。
本カレンダーが、過去の出来事を学び、平和について考えるきっかけとなることを願い、広島県内外の教育機関や平和関連施設に寄贈しました。

折り鶴について

広島テレビでは、2023 年の G7 広島サミットを契機に「折り鶴プロジェクト」を立ち上げ、国内外の子どもから大人まで多くの方々に平和への祈りを込めた折り鶴を折っていただきました。折り鶴の羽には、折った方の平和への願いが記されています。集まった折り鶴は 7 万羽を超え、番組やイベントなどで活用した後、再生紙へと生まれ変わり、本カレンダーに活用しました。

「おりづる平和カレンダー2026」寄贈先（計 2,500 部）

【広島県】

広島市、シュモーハウス（広島平和記念資料館附属展示施設）、旧日本銀行広島支店、広島原爆被爆者療養研究センター(神田山荘)、広島国際会議場、広島市郷土資料館、広島市公文書館、広島市平和記念公園レストハウス、広島市立公民館、広島市立図書館、広島平和記念資料館、5-Days こども文化科学館（広島市こども文化科学館)、平和記念公園 旧中島地区被爆遺構、大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）

《被爆者団体》

韓国原爆被害者対策特別委員会、広島県原爆被害者団体協議会(箕牧理事長)、広島県原爆被害者団体協議会（佐久間理事長)、広島県朝鮮人被爆者協議会、広島県労働組合会議被爆者団体連絡協議会

《広島原爆養護ホーム》

神田山やすらぎ園、倉掛のぞみ園、舟入むつみ園、矢野おりづる園

《教育委員会》
広島市、三原市、尾道市、福山市、府中市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町（各学校へ配布）

《学校》
安芸府中高等学校、安芸南高等学校、五日市高等学校、盈進中学高等学校、可部高等学校、祇園北高等学校、高陽高等学校、高陽東高等学校、広島井口高等学校、広島叡智学園、広島観音高等学校、広島工業高等学校、広島国泰寺高等学校、広島商業高等学校、広島皆実高等学校、ノートルダム清心中・高等学校、安西高等学校、安古市高等学校、湯来南高等学校

【青森県】
青森県原爆被害者の会

【東京都】
あさひ未来塾 中町教室、工学院大学附属高等学校、駒込中学・高等学校、駒沢学園女子中学校、芝国際中学校・高等学校、聖学院中学校・高等学校、創価中学校、田園調布学園中等部・高等部、東京立正中学校・高等学校、中村中学校・高等学校、東村山第七中学校、雙葉中学校、豊南高等学校

【神奈川県】
《被爆者団体》
神奈川県原爆被災者の会

《学校》
聖ステパノ学園中学校

【千葉県】
市川高等学校、松戸高等学校、八千代高等学校、

【長崎県】
梅香崎中学校、海星高等学校、活水高等学校、小江原中学校、淵中学校、長崎工業高等学校、長崎東中学校・長崎東高等学校、長崎西高等学校、山里中学校

このほか、カレンダー制作にご協力いただいた被爆者の方など、個人の方にも寄贈しました。